

医工連携イノベーション推進事業（地域連携拠点自立化推進事業）  
事後評価結果報告書

1. 研究開発課題名 : 中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用
2. 研究開発代表者氏名（所属） : 羽田野 泰彦（公益財団法人名古屋産業科学研究所）

<評価コメント>

中部圏に次世代医療機器産業基盤の構築を目指した取り組みを行った。また、信州大学との連携や、医療機器産業支援センターを設置し法人化に向けて準備を進める等、事業終了後の自立化を目指した手堅い計画である点は評価できる。

本拠点の1つの特色である「モノづくり企業データベース」はより一層の充実が期待される  
ところであり、今後の管理・運用も含めた活用も検討されたい。

また、医療機器開発の公募事業への申請件数が未達となったが、自立化に向けての財源や事業運営のあり方を含め、今後の活動の中で検討し、より一層の成長を期待したい。

以上